

金色の眼の女 (1961)

LA FILLE AUX YEUX D'OR

メディア 映画

ジャンル ドラマ

製作国 フランス

色彩 B&W

時間 93分

初公開日 1963/04/05

公開情報 松竹映配

【解説】

ちょうどヌーヴェル・ヴァーグ台頭の時期に、彼らよりは一層視覚的に耽美なアプローチを試みたアルビッコのいささか自慰的な作品。名うてのプレイボーイとして仲間からも一目置かれる、ファッション写真家の主人公（ゲール）が偶然に出会った金色の瞳の少女。その美しさにほだされた彼は彼女を知る昔の女友達を介して急速に接近するが、純情な彼女は彼の真意を量りかね、また、女友達の嫉妬も絡んで、恋模様は錯綜していく……。時折、はっとするイメージに出くわすこともあるが、少女に扮したラフォレと私生活の上でも恋に落ちた監督の自意識と感覚にすっかり委ねられた作品で、それゆえの混乱は否めない。

【クレジット】

監督	ジャン＝ガブリエル・アルビッコ	Jean-Gabriel Albicocco
原作	オノレ・ド・バルザック	Honore de Balzac
脚本	ピエール・ペルグリ	Pierre Pelegri
	フィリップ・デュマルセル	Phillippe Dumarcay
撮影	キント・アルビッコ	Quinto Albicocco
出演	マリー・ラフォレ	Marie Laforet
	ポール・ゲール	Paul Guers
	フランソワーズ・ドルレアック	Francoise Dorleac
	フランソワーズ・プレヴォー	Francoise Prevost
	ジャック・エルラン	Jacques Herlin